

令和6年 第2回

四日市市教育委員会会議案

関係資料

日時 令和6年 1月31日 午前9時30分～

場所 四日市市役所 9階 教育委員会室

## 令和6年 第2回 教育委員会会議 議事

### ○議 案

- 議案第1号 四日市市立幼稚園条例の一部改正について…………… P 3/41
- 議案第2号 工事請負契約の締結について  
—高花平小学校運動場整備工事— …………… P 5/41
- 議案第3号 工事請負契約の締結について  
—川島小学校長寿命化改修工事（1期工事）— …………… P 10/41
- 議案第4号 工事請負契約の締結について  
—八郷西小学校長寿命化改修工事— …………… P 15/41
- 議案第5号 工事請負契約の締結について  
—中部中学校管理教室棟保全改修工事— …………… P 21/41
- 議案第6号 工事請負契約の締結について  
—常磐西小学校南校舎大規模改修工事— …………… P 27/41
- 議案第7号 工事請負契約の締結について  
—三重西小学校大規模改修工事（2期工事）— …………… P 33/41
- 議案第8号 動産の取得について—移動図書館車1台— …………… P 38/41

### ○協議

四日市市学校規模等適正化事業について…………… 別冊1

### ○報 告

令和6年度当初予算について…………… 別冊2

令和6年2月定例会議会補正予算について…………… 別冊3

橋北中学校で実施したワイ！ワイ！GIKAIについて…………… 別冊4

# 橋北中学校で実施した ワイ！ワイ！GIKAIについて

教 育 委 員 会

## 教育民生常任委員会 所管事務調査（報告）

教育民生常任委員会所管事務調査（令和6年1月15日（月）開催）において、議会事務局の調査として、「橋北中学校で実施したワイ！ワイ！GIKAIについて」を議題とした調査が実施されました。中学生を対象とした取り組みであることから、以下のとおり、報告いたします。

### 1. 概要

- 目的 学校現場や社会を取り巻く状況を踏まえ、生徒が日ごろから課題と感じていることについて、主権者教育の観点から、中学生と市議会議員との討論を通して、中学生の意見を議会における今後の議論の参考にする。
  
- 対象校 四日市市立橋北中学校
  
- 実施日 令和5年11月27日（月）5、6限目
  
- 参加者 橋北中学校3年生 25名  
教育民生常任委員会委員 9名
  
- 進め方
  - ・テーマは、議員からの要望を踏まえ、クラスで話し合っ決定
  - ・生徒は、全テーマから3つを選択し、自分の考えを提案
  - ・提案の観点は、自分たちの生活から見える課題、家族の目から見た課題、中学生から見た課題等
  - ・3グループに分かれ、一定の時間内にてテーマ別に討論
  
- テーマ
  - ①部活動について
  - ②中学校の勉強スペースについて（生徒からの提案）
  - ③タブレット端末の活用について
  - ④小規模校について（生徒からの提案）
  - ⑤学校の設備（プールを含む）について
  - ⑥公共施設（図書館を含む）について
  - ⑦給食について
  - ⑧商店街について（生徒からの提案）
  - ⑨中学生が遊ぶ地域の治安について（生徒からの提案）

### 2. 主な意見等（別紙参照）

### 3. 当日の様子等

#### <生徒の様子>

- ・ 討論が始まると、誰もが堂々と提案することができた。
- ・ グループごとにまとめる作業を分担し、スムーズに進めることができた。
- ・ 討論を通して、達成感と充実感を持つことができた。
- ・ よりよい街にするために、自分たちにできることを考えることができた。

#### <生徒の感想>

- ・ 今回のG I K A Iで自分の提案する政策について考えるにあたり、初めて財政について関心を持ちました。日常的に考えることのなかった観点やトピックについて考えることができて、とても楽しかったです。
- ・ 議員の皆さんと討論できるという貴重な体験をしてみて、自分の身の回りにある問題を議題にして話し合うということなどができて、政治について興味を持ちました。
- ・ 自分の街について「こうしたらいい」とか「もっとこうしてほしい」ということを考える機会って少ないので、今回の活動を通して、自分の街に対しての関心が深まったと思うし、議員さんのいろいろな視点から自分たちの意見に対する質問を言ってもらって、楽しく議論ができました。



(以上、橋北中学校HPより引用)



# 教育民生常任委員会 所管事務調査資料

「橋北中学校で実施した  
ワイ！ワイ！GIKAIについて」

令和6年1月15日

議会事務局

## ワイ！ワイ！GIKAIで出された主な意見

### テーマ：部活動について

#### 中学生の意見

- ・大会前や冬期の部活動時間について、せめて1時間は活動できるように時間を延長してほしい。下校の際に複数人で帰ったり、明るい道を通るなどして工夫できる。
- ・平日と休日で指導してもらう人を変えてほしい。平日は顧問の先生の指導を受け、休日には外部の指導員に来てもらったり、学校外に指導を受けに行ったりできる。指導者の負担が分担され、交流の幅も広がる。また、外部指導は、学校にはない刺激が得られる。
- ・外部のコーチや知識がある人材を募集することを提案したい。期間限定ではなく、毎日指導してもらうことで、先生の負担も軽減され、生徒の技術も上がる。
- ・民間の施設などを借りて他校の生徒と共同で部活動ができる環境をつくってほしい。顧問の先生の中には、顧問になる部のスポーツや活動の経験がない先生もいるため、他校との格差が生まれてしまう。
- ・合同チームが活動できるように、土日の部活動に公共施設を使えるようにしてほしい。
- ・中学校のうち、原則全ての生徒が何らかの部活動に所属したほうがいい。新たなことにチャレンジするなど、部活動により得られることが多いと3年間で学んだ。
- ・部活に当てる費用を増やしてほしい。例えば、吹奏楽部の場合、楽器を自分で買うと負担が大きく、ある程度必要な楽器を揃えるのも厳しい状況にある。
- ・部活動に使う部費を上げてほしい。

#### 委員の意見

- ・本市では令和8年度に向けて休日の部活動を民間に移行していくことを進める中で、皆さんの希望をどこまで叶えていけるか、議会で議論している。これからもっと子供の数が減る中で、将来にわたって部活動をどのように維持していけるのか考えている。
- ・皆さんの意見をどのように解決し、どうしたら反映できるのかを考えるのが議員の仕事である。しっかり考えて議論していきたい。
- ・学校によって部活動への費用の分配は異なる。吹奏楽部の楽器が少ないという声はよく聞く。部活動の費用の振り分けは校長の権限であるため、意見を言ってみてほしい。



## テーマ：中学校の勉強スペースについて<生徒からの提案>

### 中学生の意見

- ・若い世代の学力向上のため、勉強に集中でき、行きやすい施設を造ってほしい。休日やテスト期間中に勉強できる場所が四日市には少なく、市立図書館は小さな子もいて、集中しづらい。
- ・放課後に学校で勉強できる教室をつくってほしい。塾には自習室はあるが、みんなが塾に行けるわけではない。高校には自習室があるところもあり、中学に自習室があれば利用する人はいると思う。
- ・中学生が近場で気軽に利用できる勉強スペースをつくってほしい。学習環境で困っている学生の悩みを解決することができる。仲間と勉強することで、勉強へのモチベーションにもつながる。
- ・いつでも気軽に利用できる施設や、学校が終わった後の時間でも近くて行きやすい場所をつくってほしい。
- ・休日に自習室として学校を開放してほしい。学校であれば全ての生徒が気軽に行くことができ、先生がいた場合は分からないところを聞くこともできる。高校では開放しているところもあり、新しい施設を造らないので費用もかからない。
- ・市立図書館に中学生が勉強しやすいスペースをつくってほしい。
- ・中学生が気軽に平日（主に放課後）、休日に勉強できる場所をつくってほしい。市立図書館の自習室は中学生は利用できず、開館時間が午後5時までなので放課後の利用も難しい。
- ・いつでも気軽に集中して勉強できる場所をつくってほしい。市立図書館の自習室が利用できないため、小さな子供がいる場所で勉強することになり、集中できない。中学生だけでなく、小学生も市立図書館の自習室を利用したい子もいると思うので、校区外を理由に利用できない問題を解決してほしい。

### 委員の意見

- ・中学生が市立図書館の自習室を利用できない理由は、校区外であるためと聞いている。
- ・勉強するための環境が大事であるとの皆さんの意見を聞くことができた。市立図書館の自習室や学校を利用したいとの意見が多いが、近くにある地区市民センターで勉強できるなら利用したいか。
- ・他の中学校の生徒があさけプラザで勉強していることを聞き、皆さんの意見も聞いて、中学生が勉強スペースを探していることを実感した。学習環境は大事であり、静かに勉強できるスペースがあればいいと感じた。
- ・市内の中学校は大規模校から小規模校までさまざまだが、市内の全ての生徒を平等にすべきとの理由で出来ることを止めるのではなく、出来るところからやっていくことが大事である。皆さんの意見を聞き、出来ることから取り組んでいきたい。
- ・市立図書館が近くにあるという橋北中学校の環境を生かせるようなことが必要と感じた。
- ・土日に学校を開放すると、先生の誰かが出勤することになる。他の方法として、地域の人に協力してもらうことも一つの考え方である。

## テーマ：タブレット端末の活用について

### 中学生の意見

- ・タブレット端末（タッチペン対応）を中心とした授業・宿題を続行し、義務教育の小中学校ではタブレット端末を無償で配布してほしい。AI化が進む社会では、ICT技術の習得が必要となる。
- ・キーボードが付属されたタブレット端末の導入を継続してほしい。パソコンを使う仕事は多く、タイピング技術の習得は重要で、習得すれば将来に生きる。
- ・アクセスできるサイトを増やしてほしい。授業で調べ学習をするときに、自分で知りたい情報を得ようとアクセスしても、アクセスをブロックされると不便に感じる。
- ・タブレット端末の貸出を継続してほしい。社会に出て役立つ、必要な技術を身に付けることができる。
- ・ICT技術を身に付けるために、タブレット端末の貸出を継続してほしい。自分で購入することになると、平等な学びを受けることができなくなる。また、小中学校の早い段階からICT技術を学ぶことで、将来に役立つ。
- ・タブレット端末の使用時間に制限を設け、ルールをつくって認識を広げてほしい。ICT活用のデメリットとして「目が悪くなる」「姿勢が悪くなる」「調べぐせがついてしまう」ことがある。休憩時間を設けたり、友達との交流を大切にすることも必要である。
- ・タブレット端末の貸出を継続してほしい。タブレット端末には「授業の質が上がる」「調べることで学びが深まる」「ICTを学ぶことが社会のためになる」ことのメリットがある。無償での貸出がなくなると、経済的に厳しい家庭も出てくる。
- ・タブレット端末に教科書のデータを入れてほしい。写真を撮ってノートに貼ったり、教科書代が安くなることなど、メリットがある。登下校で教科書が重いのも負担だ。可能であれば教科書とノートが一体化したアプリを開発し、導入してほしい。
- ・タブレット端末の無償貸出を継続してほしい。将来リモートワークを行うこともあるが、小中学校のうちからたくさん経験することで将来に役立つ。

### 委員の意見

- ・タブレット端末の無償貸出の仕組みがなくなるかもしれないという危機感を皆さんが持っているのか。
- （生徒）端末を購入する仕組みに変わるらしいという話を聞いた。今の制度を継続して欲しい。
- ・タブレット端末のキーボードの幅がデスクトップパソコンのものと異なるのは気にならないか。
- （生徒）家に普通の大きさのものがあるが、それを使うときは使いにくいと感じる。
- ・授業や宿題以外で使うことはあるのか。
- （生徒）部活動をしていた時は、練習の際の参考に選手の動画を見ることに使っていた。
- （生徒）生徒会新聞のデザインなど、手書きではなかなかできないことにも使用できる。
- ・橋北中学校の生徒の皆さんの今の活用状況を聞いても、小中学校で今後も継続してタブレット端末を活用していくことは絶対必要なことと必要と感じた。

## テーマ：小規模校について<生徒からの提案>

### 中学生の意見

小規模校ならではの良さ、メリットを大切にし、発信する。小規模校を存続させてほしい。

#### <小規模校の良さ、メリット>

- ・委員会に一人一人が入って活躍できる。
- ・学年関係なく生徒の仲がいい。全校で皆が1回は話したことがあるという関係になっている。全校で取り組む行事が多く、体育祭では、全校生徒で縦割りのチーム編成をして開催するため、仲を深められる。
- ・他学年との交流は緊張するが、新しい考えに触れる機会になる。
- ・3年間同じクラスで過ごすため、クラスの仲が良く団結できる。
- ・様々な人にゲストティーチャーとして授業をしてもらい機会が多く、これからの生き方について学ぶことができる。
- ・先生が生徒のことを把握してくれていて、生徒一人一人が教師に向き合ってもらえる。先生と話しやすく、部活動でも丁寧に指導してもらえる。
- ・一人一人が意見を言いやすく意見を言う機会も多いため、その学校ならではのオリジナリティにつながる。
- ・発言の機会が増えることで、生徒が自己主張できるようになり、これから社会で自分の意見が言える人が多くなっていくと思う。
- ・修学旅行の班分けを自分たちで納得いくように話し合っ決定できたことが思い出に残っている。
- ・委員会の仕事、文化祭の係、体育祭の係などのチャンスが多く、役割をこなす中で責任感、計画性を身に付けられる。
- ・生徒一人一人の負担が大きいという一面があるが、一人一人が全力を出さなければならない環境であり、全力で臨める場面が多いと捉えられる。
- ・防災部など、新しいことに挑戦できるチャンスがある。
- ・ワイ！ワイ！GIKAIの機会も小規模校ならではのと思う。

### 委員の意見

- ・他学年との交流が多いことは魅力的なメリットだと思う。
- ・自分たちで話し合っ決める経験はとても大切なことである。もうすぐ卒業だが、それぞれの進路で自分で物事を決める力がとても重要になる。中学生のうちにそれが大切だと実感する経験は非常に貴重なので大切にしてほしい。
- ・学校で学習することは忘れていくが、修学旅行などの行事や皆さんで取り組んだことは、大人になっても覚えているので大切にしてほしい。
- ・小規模校のメリットについて今まで気づかなかったこと、例えば、意見を言える場所がたくさんありそれが自分の成長につながって、今後社会で活躍できるというのは大きなメリットだと思う。一方で、四日市市の財政という側面を見たときに、子供が少ない社会になったときに成り立つのかという側面からも考えてみてほしい。

→(生徒)財政面の話を聞いて、確かにそうだったのて考えてみたい。合併、統合によってそれぞれの学校のオリジナリティが失われてほしくない。小規模校の橋北中学校に3年間通ってメリットだと感じる人が多いので、メリットを大切に存続させてほしいという思いが強い。

## テーマ：学校の設備（プールを含む）について

### 中学生の意見

- ・学校のプールは維持費が高く、夏にしか授業ができない。プールの授業は学校ではなく、スイミングプールで行うと良いと考える。
  - ・スイミングプールから近い学校はいいが、プールに行くまでに時間がかかる学校はどうするのか考えなければならない。
  - ・全ての教室で安全な机が使えるようにしてほしい。PTA室の机が不安定で危ない。足を怪我してしまう可能性がある。
  - ・教室の机を大きくしてほしい。大きくすると机の間の通路が狭くなる課題に対しては折りたためるようにすることで解決できる。
  - ・2，3階の窓が全開になってしまうため、ストッパーを付けてほしい。人とぶつかった拍子に物が窓から落ちたり、人が転落してしまわないか不安に感じる。
  - ・全ての和式トイレを撤廃し、全て洋式のトイレにすべきだ。和式トイレは使いづらく、アンケートの結果でも、和式トイレを使ったことがなかったこと、小学校には和式トイレはなかったことから、和式トイレは必要ない。
- （議員）少数の使っている人の意見も聞いてほしい。

## テーマ：公共施設（図書館を含む）について

### 中学生の意見

- ・ 体育館などの公共施設が老朽化していると感じるため修復してほしい。
- ・ 設備の維持管理コストの一人当たりの負担額が増えるため、かける予算を増やし、管理する人の給料を仕事に見合った金額にして、利用者が施設を安心して使えるようにしてほしい。
- ・ 総合体育館やテニスセンターは利用料金がかかる。学生の料金を割引して使いやすくしてほしい。
- ・ 学校には体育館やグラウンドなど素敵な施設が多いため、より活用できるよう地域の人に開放してほしい。アンケートをしたところ、休日や放課後に学校のグラウンドや体育館を利用したいという人が半数を超えていた。学校施設開放の条件は「市内在住者」「10人以上の団体」だが、10人という条件が厳しいので緩和してほしい。
- ・ 公共施設の予約が難しいので、設備予約システムを改善してほしい。インターネット予約できる施設と現地で予約しなければならない施設があり、利用者登録も現地に行く必要がある。インターネットで利用者登録と全施設の予約ができると、予約が簡単になり、利用者も増えると考える。
- ・ 市立図書館の自習室は高校生以上しか使えないが、中学生も使えるようにしてほしい。中学生は1階の児童室を使えるが、場所が取られていて使えない。高校受験に向けて中学生も使えるようにすれば、市立図書館をより有効に使えると考える。
- ・ 市立図書館の駐車場を広くしてほしい。自由研究などの調べ学習のため家族で車で行ったが、駐車スペースが少なく、第2駐車場の場所も分かりにくい。新図書館では駐車しやすくしてほしい。
- ・ 新図書館には十分な駐輪スペースを確保してほしい。現在の市立図書館は駐輪場が狭く、止められないことがある。通路の幅もなく、自転車の出し入れに苦勞する。
- ・ 駐輪場で盗難の心配があるので、自転車に無料でロックをかけられるようにしてほしい。
- ・ 公園の遊具を増やしてほしい。危険な遊具が撤去されてしまうと、子供が遊びに行かなくなり、運動の機会が減ると子供たちの運動機能の低下にもつながる。また、外に出たくなる施策、イベントを考えてほしい。

### 委員の意見

- ・ 公共施設と聞いて何をイメージするか。  
→（生徒）まず思い浮かぶのは体育館がある。他には公園、駅、学校などいろんな人が自由に使えるところである。
- ・ 図書館に期待することは何か。  
→（生徒）勉強する場所として利用したい。
- ・ 家ではなく、図書館のような所が勉強しやすいのか。  
→（生徒）周りの人が勉強していると勉強する気になる。
- ・ 駐輪場と駐車場、両方の要望があったが、どちらを優先したらいいと思うか。  
→（生徒）誰をターゲットにするかによると思う。大人なら駐車場、学生なら駐輪場だと思う。

## テーマ：給食について

### 中学生の意見

- ・牛乳を紙パックから瓶に変更してほしい。紙パックは木を伐採して作るが、瓶は石が原料なので環境に優しいと考える。紙パックはリサイクルされるが、瓶も同様にリサイクルできる。
- （生徒）瓶は自然に帰るまでの時間が紙よりも長い点について考える必要がある。
- （生徒）瓶は割れると危険な点についても考える必要がある。
- ・牛乳のストローを紙に変えてほしい。プラスチックは環境負荷が高く、紙はリサイクル率が高い。紙も森林伐採の点で課題はあるが、総合的には紙のほうが優位なのではないかと考えた。
  - ・今年度からの給食を続けてほしい。今の給食はとてもおいしい。デリバリー給食と違って配膳係が量を調整できるので、無駄なくフードロスの削減にもつながる。栄養バランスが良く、家庭の負担も少ない。
  - ・好きなメニューを学期ごとにアンケートを取っており、実際にメニューとして出てくると嬉しい。今後もアンケートを続けてほしい。
  - ・給食か弁当かを選べるようにしてほしい。給食にもメリットがあるが、好き嫌いの激しい生徒などは自分に合った食事を取るため、弁当を選びたい人もいると思う。
  - ・デリバリー給食の時は、ゴムゴムの実のパン、抹茶のパスタなど、漫画やアニメのアイデアを取り入れたメニューや、いろんな人が提案したメニュー、珍しい組み合わせなど、面白いメニューがあったので取り入れてほしい。
  - ・デリバリー給食の時よりも地元の食材を使ったメニューが少ないと感じる。地元の食材を使ったメニューを増やしてほしい。

### 委員の意見

- ・給食の量についてどう感じているか。
- （生徒）ちょうどいいと感じるが、多いと思っている生徒もいるようで配膳のタイミングで少なくしている。
- ・量の調整はどのようにしているのか。
- （生徒）1クラスの量は決まっており、配膳で調整してクラス全員で完食を目指している。
- ・クラスというコミュニティで配膳し、クラス全体でフードロス削減を目指すという取組は学校全体のフードロス削減につながり、非常に良い。
  - ・弁当を選びたいという意見の人は実際にいるのか。
- （生徒）デリバリー給食だった頃は半数ほどが弁当だった。弁当のほうが良い人もいると思う。
- ・弁当にもメリットがあるため、給食か弁当かを選択できることの良さはよく理解できる。
  - ・嫌いなものも食べられるように出してほしいとお願いするのも一つの方法と考える。
  - ・面白いメニューはデリバリー給食の業者ができていたことなので、意見を伝えれば給食でも実現できるかもしれない。
  - ・地元の食材を使ったメニューが実際に減っているかどうか調べてみたい。実際にそうであれば改善につながる。
  - ・紙、プラスチックについて自分で調べて紙のほうが良いとの結論を出したのはすごいことだと思う。紙のストローを扱う飲食店も増えており、対応できる業者を調べたり、他市でやっているのかを調べてみると実現に近づくと考える。

## テーマ：商店街について<生徒からの提案>

### 中学生の意見

・四日市三滝川慈善橋市場に駄菓子屋さんをつくってはどうか。駄菓子屋さんになじみがない子供や、懐かしいと感じる大人も楽しめるため、市場に来てくれる人が増えると考え。小学校から近く、周辺道路は交通量があまり多くないので小学校の子供たちが来ても安全だと思う。

#### <近鉄四日市駅周辺の商店街のイメージ>

- ・暗く近寄り難い。
- ・シャッターが閉まっている店が多い。
- ・ごみが落ちていて汚い。
- ・屋根のトタンがボロボロで雨が入ってくる。落ちてきたら危険だと思う。
- ・子供向けのお店がほとんどなく、昔からのおもちゃ屋さんしかない。
- ・迷路みたいで、どこに何のお店があるか分からない。
- ・休日は近くの商業施設などに行くことが多く、商店街へは大四日市まつりの時くらいしか行かない。
- ・他校のやんちゃな子に絡まれたりする。路上でスケートボードをしていて危険だ。

#### <より良くするための意見>

- ・街灯を増やし、空き店舗をリニューアルし、新しいお店を誘致することで、明るい雰囲気にする  
と良い。
- ・近くにバスターミナルを造るということを調べたので、老朽化した商店街を新しくし、雰囲気を合わせたほうが良い。
- ・明るい雰囲気をつくるとやんちゃな子に絡まれることや、スケートボードの迷惑滑走を防げると考える。
- ・子供が気軽に参加できるイベントを開催すると良い。
- ・商店街を清掃するイベントを開催してはどうか。他市の商店街で実施していた。
- ・駅、百貨店、神社などの方向を示す案内表示があると良い。
- ・各店舗を紹介するマップを作成してはどうか。過去に作ったことがあることを調べて知ったが、自分は知らなかった。幅広い人に配布できると良い。
- ・回覧板や掲示板など市民の目につくところに商店街についての宣伝をするべき

### 委員の意見

- ・近所の市場に駄菓子屋さんなど子どものたまり場になるようなところができるのはとても良いと思う。
- ・商店街の中のお店の人たちが定期的に掃除をしている。
- ・どんなお店があると来たいと思うか。  
→(生徒) 流行を取り入れた飲食店、衣料品店などが、若い人の興味を引くと思う。
- ・何かが体験できる施設、人が集まれるような場所、お店があったら行きたいと思うか。  
→(生徒) 今まで気づけなかった視点なので考えたい。
- (生徒) 皆が集まって楽しいことをする場所として活用することは良いと思う。
- (生徒) 商店街の中のお店は入れ替わりがあり、その度に更新するのは大変なので、WEBでつくといいと思う。

→（生徒）商店街の中の道に名前があったら良いと思う。

- ・そもそも商店街を活性化させ改める必要があるのか、市内の中心地にどこまで人を集める必要があるのかについても考えてみてほしい。

## テーマ：中学生が遊ぶ地域の治安について<生徒からの提案>

### 中学生の意見

- ・歩きたばこをやめてほしい。主流煙より副流煙のほうが人体に害を及ぼすと言われており、臭いもとてことになる。
- ・公共の場でのたばこ、スケートボードを禁止してほしい。治安の悪化だけでなく、事故につながる危険性もある。禁止できるような条例や決まり事をつくってほしい。
- ・スケボーや治安が悪い人たちをなんとかできるようにしてほしい。以前急に声を掛けられて、嫌な思いをした経験があった。
- ・公共の場でスケートボードをして他の人に迷惑をかけないように、「はじまりのいち」内のパークエリアを日常的に開放してほしい。大会やイベントを開催して知名度を上げ、利用してもらいたい。
- ・夜などにスケートボード等をしている人を減らしてほしい。寝ようとしている人や車の運転手、歩行者に迷惑がかかる。
- ・もっと警察に巡回してもらい、監視カメラも設置してほしい。最近、街中でルールを守らない人が多く、私服警官であればより効果がある。
- ・バイクのコール（騒音）が迷惑で、特に夜中にうるさい。以前に比べ、警察の巡回の回数も減っていると思う。全ての市民が安全に暮らせるように、騒音をなくしてほしい。警察の巡回の回数を増やし、啓発ポスターを作って掲示するなどの対策をしてはどうか。

### 委員の意見

- ・禁止するだけでなく、たばこを吸ったり、スケートボードができるスペースをつくる手法も考えられる。皆さんの意見を参考に議会で議論したい。
- ・中央通りの仮設のスケートボードは大変好評で、市外・県外からも多く訪れてもらっている。恒常的に開放してほしいという意見を伝えて、今後、議会でも議論していきたい。
- ・スケートボードの人が近くを通ると、歩行者は怖い。スケートボードをしたい人もいるので、歩く場所とスポーツをする場所を分けていくことは大切である。
- ・警察が巡回すれば抑止力になり、重要である。監視カメラも有効だが、行政は、プライバシーとのバランスを見て対策を取っていくことになる。
- ・商店街関係者や市の職員が商店街を定期的に巡回してもらっている。危険な目にあった場合は、すぐに警察に連絡して出動してもらいたい。
- ・警察の巡回を増やすことについては、市から警察に要望するなど、どのようなことができるか考えていきたい。
- ・危険なことや迷惑行為があった場合は、学校の先生に伝えてほしい。